

エイコーベントフィルターVCM型取扱説明書

1. 製品について

1-1 エイコーベントフィルターVCM型の特長

- (1) PTFE製の多孔質メンブレンのろ過材によって空気中に浮遊する $0.2\mu\text{m}$ 以上の微じんを完全に阻止します。
- (2) 円筒状の形をしていますが、タンクの空気孔へ直接ねじ込むことができます。
- (3) オートクレーブによる殺菌ができます。

1-2 種類

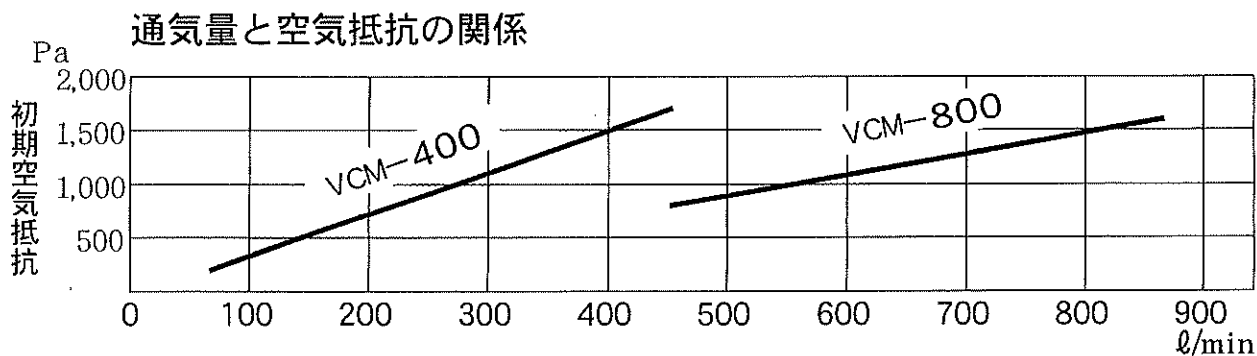
通過する空気量によって2種類のサイズがあり、また取り付け方法とネジ規格によって区分されます。

	流量による区分	取り付けネジによる区分	
エイコーベント フィルターVCM型	VCM-400型 (400ℓ/min)	サニタリー1 S " 1½S " 2 S " 2½S	ガス規格1 B " 1½B " 2 B " 2½B
	VCM-800型 (800ℓ/min)	" 3 S	" 3 B

他にサニタリークランプ接続として1K~3Kがあります。

1-3 通気量と空気抵抗の関係

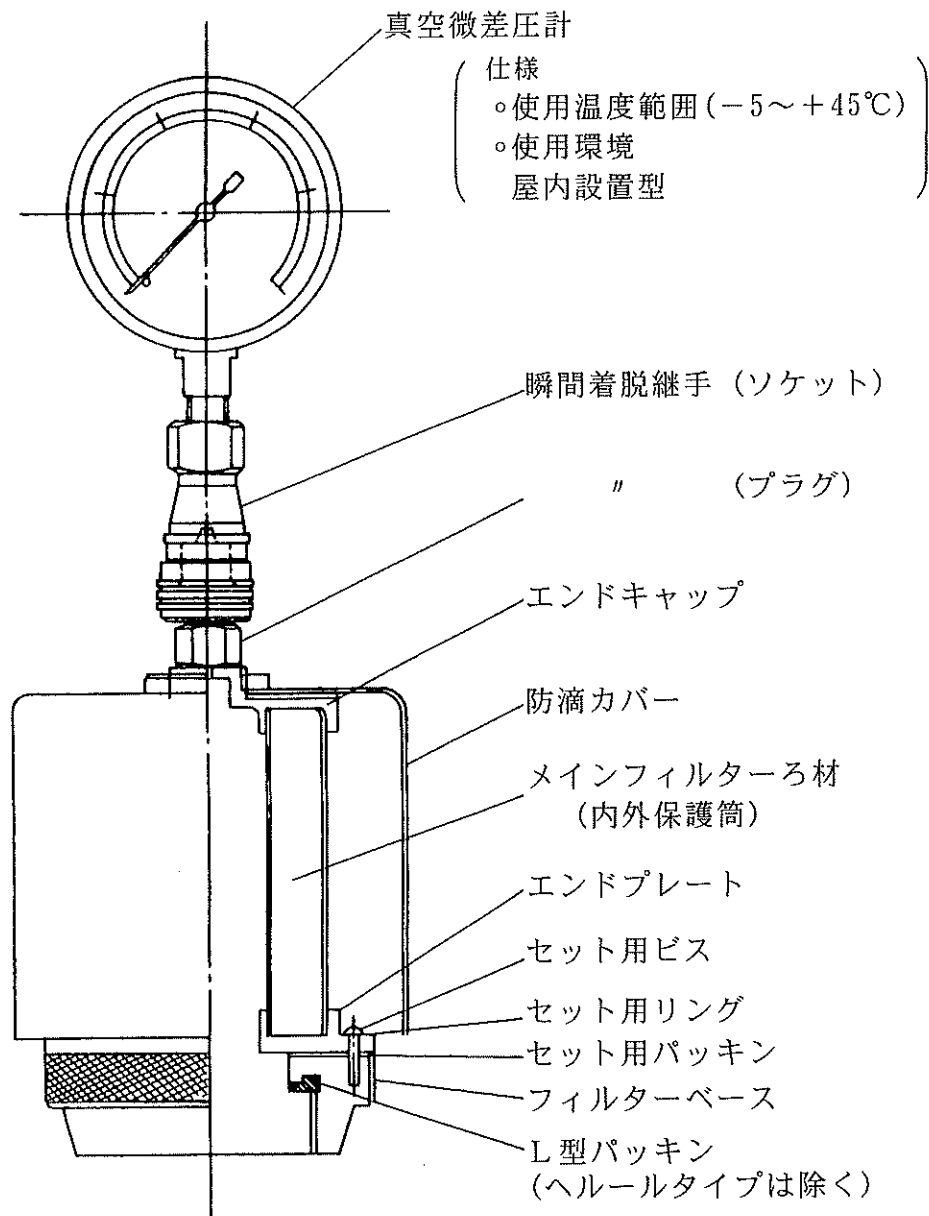
定格流量にて約1,470Paの差圧を生じます。



1-4 構造

図に示すような構造をしており、大きく分けるとフィルターエレメントとフィルターベースに二分されます。

流量による区分で、フィルターエレメントはVCM-400用とVCM-800用に分かれ、フィルターベースは各ネジサイズに対応して種類があります。



VCM-400型構造図

2. 取扱について

2-1 フィルターの取り付け

新しいフィルターは次項に示す手順によって一度殺菌してお使い下さい。タンクへの装着にはパッキンを忘れずに挟み込んで下さい。必ずベースを手で回して取り付けます。パッキンが入っていますから、工具による締め付けは不要です。

水滴のかかる場合には防滴カバーを取り付けて下さい。（防滴カバーの取り付けは軽く手で回し必要以上に締め付けしないで下さい。）

2-2 フィルターの殺菌

ベントフィルターの殺菌はオートクレーブで行って下さい。

121℃のスチームで20分加熱することによって完全に殺菌されます。

（殺菌灯や乾熱器による殺菌は避けて下さい。）

殺菌に当たっては、真空微差圧計と防滴カバーを外し、フィルターエレメントとフィルターベースを一緒にオートクレーブへ入れます。

尚、捕集効率の維持可能な殺菌回数は100回となります。

殺菌中に水滴がフィルターエレメントに付着したり、殺菌したフィルターエレメントを取り付け前に再汚染させる恐れがありますから、フィルター全体を耐熱性フィルムなどでカバーして下さい。

2-3 フィルターを取り付けたままの殺菌について

フィルターを取り付けたままタンクを蒸気殺菌することは可能です。

その際は、破損しますので、微差圧計を取り外して下さい。

蒸気殺菌後は、ろ材の間に水が溜まり一時的に空気抵抗が高まることがあります。

2-4 フィルターエレメントの交換

使用時間と共に、フィルターエレメントは次第に目詰まりをして、空気の流れが悪くなります。再生は出来ないので交換します。

タンクからの排出速度の低下が、最も端的にフィルターの目詰まりを示します。フィルターエレメントの目詰まりを正確に知るためには、オプションとしての微差圧計をフィルターエレメントの頂部に取り付け測定して下さい。

差圧を直接測定した場合には、初期差圧の2倍程度を一応交換の目安として下さい。

フィルターエレメントは、セット用リングの上から、6ヶのビスでフィルターベースに固定されていますので、+ドライバーによって取り外します。

新しいフィルターエレメントには、セット用パッキンとビスが付属しています。

フィルターベースの上にセット用パッキンとフィルターを置き、セット用リングを載せてからビスで締め付けます。

ビスはパッキンの全面が均等の厚さをとるように軽く締めて固定します。

フィルターエレメントの交換、御注文に当たってはVCM-400あるいはVCM-800と御指定下さい。

2-5 使用上の注意

フィルターエレメントのろ材、エンドキャップ、エンドプレートは耐熱性の合成樹脂を用いており、薬品の大部分には耐えますが、強酸と有機溶媒に侵されることがありますので、表面の汚れを除くためには、中性洗剤を用いて下さい。

またこれ等の材料は金属に比べると、強度が低いので落下など衝撃を与えないようにして下さい。

尚、本製品は垂直設置を推奨します。

エイコーフィルター株式会社

本 社 〒174-0054 東京都板橋区宮本町47-2
電 話 03(5914)5101番(代表) FAX 03(5914)5109
大阪営業所 〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎6-8-6
電 話 06(6940)6861番(代表) FAX 06(6940)6863

31.01.5.000